

こども映画館

in 四万十町

映像の仕組みを学ぼう!

映画 **パンダコパンダ** の上映会と
映写技師 Tなべさんのおもしろレクチャー



映画 **パンダコパンダ** (C) TMS

まってる
よー! Tなべさん



映写技師

Tなべさんおもしろレクチャー

えいがしく えいしゃぎし しごと
映画の仕組みと映写技師のお仕事!!

映画はどんな機械で映しているんだろう!? 本物の映写機を見てみよう!
普段は映写室の中に設置している 35mm 映写機を、会場内に設置します!
上映前に、映写技師 Tなべさんが映写機についてのレクチャーを開催するよ!

■日程:
2022年8月25日(木)
■会場:
窪川四万十会館

	ゾートロープ作成 ワークショップ	休 憩	Tなべさん おもしろレクチャー	こども映画館 スクリーンで見る日本アニメーション! 上映会「パンダコパンダ」
1 部	9:00～		10:40～	11:10～
2 部	13:30～		14:40～	15:10～
参加費	300円		大人 700円 / 子ども(小学生以下) 300円	
定員	10組 / 各回		450名 / 各回	
対象	幼児～小学生以下の子どもと保護者			

【イベントプログラム】

- 作ってみよう映像の仕組み~ゾートロープ作成ワークショップ(約1時間30分)
- 「映写技師 Tなべさんおもしろレクチャー〈映画の仕組みと映写技師のお仕事〉」(約30分)
こども映画館 スクリーンで見る日本アニメーション!
- 映画「パンダコパンダ」(35分) 35mmフィルム映写機上映

申込締切 **8月20日(土)** までにお申込みください。
※定員に達し次第、期間中でも受付を終了させていただきます。

参加申込み・お問合せ

お電話、または右の専用サイトの各申込みフォームからお申込みください。
(公財)四万十公社 [窪川四万十会館] Tel: **0880-22-4777** (四万十町香月が丘8-102)
Mail: info@森のがっこう.com 映画チケット販売所: **窪川四万十会館**



※申込みの際にはイベント名をご確認ください。 ※開催期間、内容などを変更させていただく場合があります。
※イベントでは感染対策は万全に行っておりますが、ご来場の際はマスクの着用、手指消毒などにご協力ください。
※全てのイベントにおいて撮影カメラが入る予定となっております。

主催: (公財) 四万十公社 後援: 四万十町、四万十町教育委員会 共催: 株式会社シネマ四国 協力: 高知県立県民文化ホール

■ 関連親子ワークショップ

“^{つく}作^{えい}ってみよう映像のしくみ”

まわすと絵が動いているように見える“ゾートロープ(回転のぞき絵)”を作って映画・アニメの仕組みを学ぼう!
完成品のゾートロープで発表会も行おう。

日時:2022年8月25日(木) 開始:1部 9:00 / 2部 13:30

※受付は 開始各15分前、所要時間は約1時間30分

会 場: 窪川四万十会館(ホール・ロビー)

対象・定員: 小学生以下の子どもと保護者・事前申し込み制で各回先着10人

参 加 費: 300円(材料費として・当日徴収)

事前申し込み方法: チラシ表面をご覧ください。



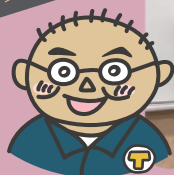
※ゾートロープ

連続写真のように並んだ絵を円筒形の中で回転させ、次々と絵が入れ替わることで動いているように見せる仕組み

■ Tなべさん、おもしろレクチャーは!?

映画の仕組みと映写技師のお仕事!!

映画はどんな機械で映しているんだろう!?



35mmフィルム映写機(移動映写用)

・映画の
映る仕組み

・映写技師の
お仕事とは?

・フィルム映写
チェンジマークの
秘密!?

など



■ 映画のご紹介

パンダコパンダ

竹やぶの一軒屋にたった一人で住んでいた少女ミミ子。小学生ながらしっかり者のミミ子が買い物から帰ってくると小さなパンダのパンちゃんが庭にいた。さらにその親のパパンダも現れる。ミミ子に父親がいないことを知ったパパンダは自分が父親代わりになると言い、ミミ子はパンちゃんの母親になると決める。こうして2頭はそのままミミ子と暮らすことになり、奇妙で楽しい新生活が始まった。

パンダコパンダ 原案・脚本・画面設定: 宮崎 駿 演出: 高畑 勲 作画監督: 大塚 康生、小田部 羊一
美術監督: 福田 尚郎 撮影監督: 清水 達正 音楽: 佐藤 允彦 製作・著作: トムス・エンタテインメント
アニメーション制作: 東京ムービー [声の出演] ミミ子: 杉山 佳寿子 パパンダ: 熊倉 一雄 コパンダ:
太田 淑子 おまわりさん: 山田 康雄 おばあちゃん: 瀬能 礼子 動物園の園長さん: 和田 文雄



(C) TMS



共催 一般社団法人コミュニティシネマセンター



国立映画アーカイブ



保護者のみなさま

これまでのDVDやBlu-rayディスクに加え、動画ネット配信の発展によりお家で映画を観るスタイルが広がってきました。家庭のテレビの大画面化やホームシアターシステムの普及で、映画館と同じような映像・音響効果での鑑賞もできるようになりました。しかし、同じよう映画館(移動映写を含む)で観る映画は、お家のテレビで観るものと全く違います。観た後の感動の大きさも違います。今回映写機材にスポットを当て、機材の説明と映写技師の仕事内容をレクチャーします。その中で、映画館(移動映写を含む)で観る映画の魅力を伝えていきます。